

# R 7 広域交通アンケート調査結果（高校生）

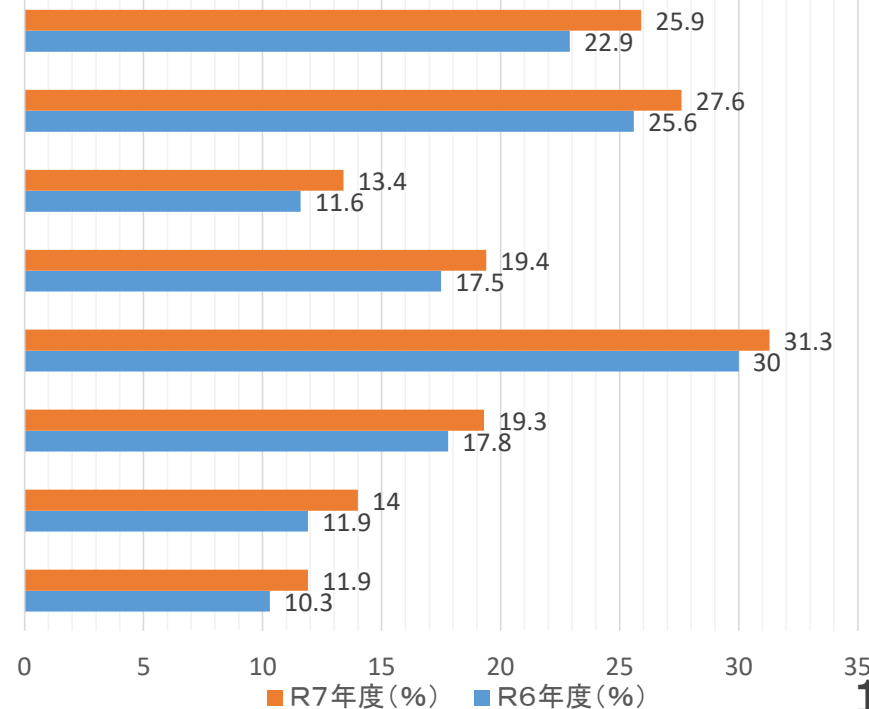
## 1 調査概要

【対象】県内の高校に在学する全生徒（27, 979名） 【期間】令和7年10月 【方法】オンライン  
【設問】全10問（東九州新幹線や豊予海峡ルートへの認知等） 【回答】17, 594名（回答率62. 9%）

## 2 東九州新幹線・豊予海峡ルート等の認知度

- ◆大分県を通る3本の基本計画路線のうち、「東九州新幹線」の認知度（27. 6%）が最も高い
- ◆豊予海峡ルート構想については、約1割（14%）の生徒が認知
- ◆整備効果の認知度は、東九州新幹線が19. 3%、豊予海峡ルート構想が11. 9%

- Q1 国が新幹線整備の基本計画を定めているのを聞いたことがある。
- Q2 新幹線計画の1つに「東九州新幹線」が入っているのを聞いたことがある。
- Q3 新幹線計画の1つに「四国新幹線」が入っているのを聞いたことがある。
- Q4 新幹線計画の1つに「九州横断新幹線」が入っているのを聞いたことがある。
- Q5 「リニア中央新幹線」の工事が始まっているのを聞いたことがある。
- Q6 「東九州新幹線」が開通すれば、大分-博多間が約50分（1時間10分短縮）、大分-大阪間が約2時間30分（1時間30分短縮）と大幅な時間短縮になることを聞いたことがある。
- Q7 「豊予海峡ルート構想（道路及び新幹線）」を聞いたことがある。
- Q8 豊予海峡ルートに道路が整備されたら、大分-大阪間の走行距離が180km短縮され、自動車でも6時間（2時間短縮）で移動できるのを聞いたことがある。



# R 7 広域交通アンケート調査結果（高校生）

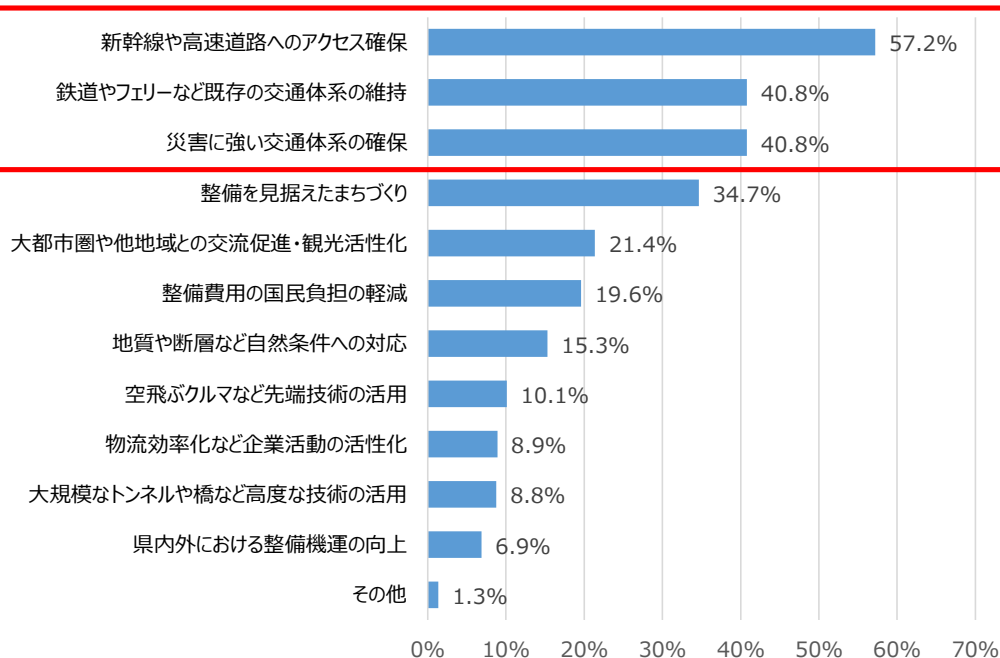
## 3 重要な要素や今後への期待

◆整備を考える際に特に重要な要素は、「新幹線や高速道路へのアクセス確保(57.2%)」が多く、「鉄道やフェリーなど既存の交通体系の維持(40.8%)」、「災害に強い交通体系の確保(40.8%)」が続く

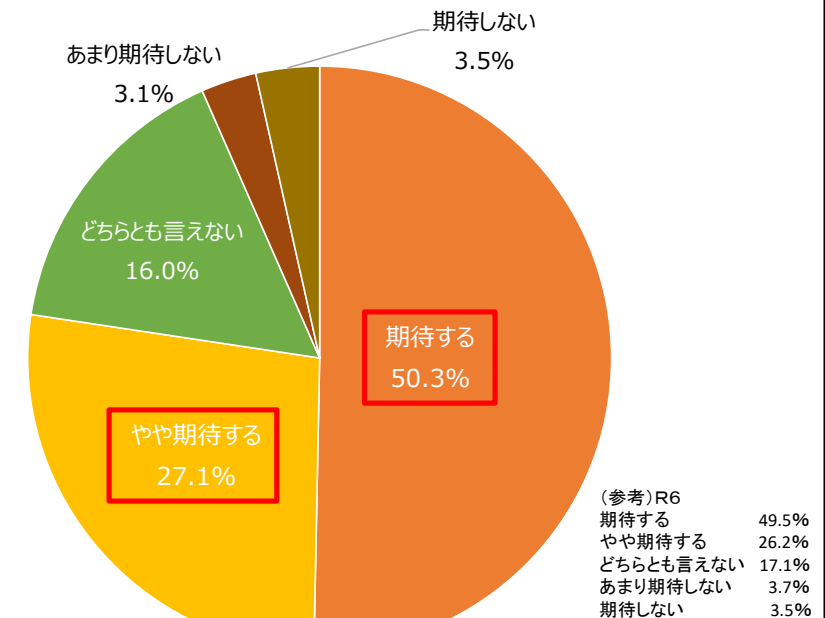
◆3/4を超える(77.4%)の生徒が、東九州新幹線や豊予海峡ルートなどの整備に期待(R6:75.7%)

Q9 東九州新幹線や豊予海峡ルート(道路・新幹線)などの整備を考える際に、特に重要な要素だと思うものは何か。

※複数選択、最大3つまで



Q10 人口減少対策を進める中、地域発展及び将来世代のための取組として、東九州新幹線や豊予海峡ルートなどの整備に期待しますか。



(参考)R6  
 ・新幹線等のアクセス確保 54.2%  
 ・災害に強い交通体系 43.5%  
 ・整備を見据えたまちづくり 17.1%

(参考)R6  
 期待する 49.5%  
 やや期待する 26.2%  
 どちらとも言えない 17.1%  
 あまり期待しない 3.7%  
 期待しない 3.5%